

学習指導案 略案様式（特別の教科 道徳を除く）

1年1組		指導者	〇〇〇〇	教科等	技術・家庭科（技術分野）	
題材	題材名等	材料と加工の技術で安全・便利の視点からよりよい生活を目指そう				
	題材の評価規準（目標）	知識・技能	◆生活や社会で利用されている材料と加工の技術についての科学的な原理・法則や基礎的な技術の仕組み及び材料と加工の技術と生活や社会との関わりについて理解しているとともに、製作に必要な図をかき、安全・適切な製作や検査・点検等ができる。			
		思考・判断・表現	○生活の中から材料と加工の技術に関わる問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなどして、課題を解決する力を身に付けているとともに、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築を目指して材料と加工の技術を評価し、適切に選択、管理・運用する力を身に付けている。			
		主体的に学習に取り組む態度	○よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、材料と加工の技術を工夫し創造しようとしている。			
	題材の学習展開					
	導入	□材料と加工の技術の基本的な仕組みについてまとめ、例や問題解決の工夫について調べる				
展開	<input type="checkbox"/> 家庭の学習環境に関する問題を見だし、課題を設定する <input type="checkbox"/> 製作品の設計を具体化して、製作に必要な図と計画を立案する <input type="checkbox"/> 安全・適切に製作や検査・点検を行う <input type="checkbox"/> 完成した製作品の評価、改善及び修正に取り組む					
終末	□よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けた材料と加工の技術による問題の解決について、自分の考えをまとめ、発表する					

本時 (8/全20時間)	ねらい	材料の切断について、端末のカメラ機能を用いて切断の様子を撮影し合う活動を通して、 <u>両刃のこぎりの正しい使い方を身に付けることができるようにする。</u> (下線部・・・評価規準【◆知識・技能 録画】)			
	学習過程	「めあて」や『課題』の確認 「撮影した動画を参考にして、両刃のこぎりの正しい使い方を身に付けよう」			
		本時で学んだことの『まとめ』や「振り返り」 「材料の方向や厚さに応じて、両刃のこぎりの使い方を工夫しなければならない」 「自分が切断している様子を録画で確認しながら、両刃のこぎりの使い方を修正できた」 「切断線に沿ってうまく切れなかったので、材料に対する立ち位置や姿勢を確認したい」			
	努力を要する状況の児童生徒に対する手立て	【予想されるつまづき】		【必要な支援・手立て】	
切断する際、両刃のこぎりの角度が大き く、スムーズに動かない 切断線に沿って切断することが難しい		両刃のこぎりの使い方の模範を示したり、端末で撮影したりして支援する 生徒の取組に対して、結果を認める発言を行う			